

- 問1 日本の社会保険制度には「年金」「医療」「雇用」「労災」のほかに、少子高齢化の進展に伴い、家族だけでなく社会全体で介護を支えることを目的として2000年から導入された制度があります。この制度の名称を答えなさい。 (2021年 岐阜県公立入試 類似)
1. 国民健康保険
 2. 児童手当制度
 3. 後期高齢者医療制度
 4. 介護保険
- 問2 道路、港湾、上下水道、公園など、産業の発展や国民生活の基盤となる施設のことを何といいますか。これらは巨額の費用がかかり、利潤を上げにくいため、主に国や地方公共団体が整備します。 (2023年 青森県公立入試 類似)
1. 金融資本
 2. 社会資本
 3. 民間資本
 4. 人的資本
- 問3 景気変動を調整する財政政策のうち、好景気（景気過熱時）に実施される措置の組み合わせとして、適切なものはどれか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 増税と公共事業の拡大
 2. 減税と公共事業の削減
 3. 減税と公共事業の拡大
 4. 増税と公共事業の削減
- 問4 消費税のように、税金を納める義務がある者（納税者）と、実際にその税金を負担する者（担税者）が「異なる」税を間接税と呼びます。この間接税は所得の多寡にかかわらず一定の税率が適用されるため、所得が低い人ほど所得に対する税負担の割合が「高くなる」という性質を持っています。このことを何と呼びますか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
1. 直接税の累進性
 2. 間接税の逆進性
 3. 間接税の垂直的公平
 4. 直接税の逆進性
- 問5 1980年代後半から2020年代前半にかけての日本の主な税収の推移において、消費税が示した特徴的な動きについて述べたものとして正しいものはどれですか。 (2024年 広島県公立入試 類似)
1. 税率の引き上げが行われるたびに税収が段階的に増加しており、景気変動による増減が激しい所得税や法人税と比較して、安定的に推移している。
 2. 1989年の導入以降、一度も税収が減少したことはなく、景気が悪化する局面では所得税を補うために自動的に税収が増える仕組みとなっている。
 3. バブル経済の崩壊やリーマンショックといった景気後退の影響を強く受け、所得税と同様に1990年代以降、右肩下がりに減少している。
 4. 企業の業績によって納税額が決定するため、法人税の推移とほぼ一致しており、好景気の時期にのみ突出して税収が増加している。
- 問6 日本の社会保障における「公衆衛生」の役割と具体的な内容について説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 高齢者や児童、障害者などの社会的な支援を必要とする人々に対し、施設や相談などのサービスを提供すること。
 2. 生活に困窮する人々に対して、国が最低限度の生活を保障するために生活費の支給などを行うこと。
 3. 感染症の予防対策や、ゴミ・下水道などの生活環境の整備を行い、国民の健康な生活を維持・向上させること。
 4. 育児休業制度の整備などを通じて、子育てと仕事の両立を可能にするための社会的な支援を行うこと。
- 問7 2020年度の日本の歳入内訳において、消費税は21.2%を占める最大の項目となっています。このように、商品の購入やサービスの提供に対して課税され、税金を納める義務がある「納税者」と、実際にその税を負担する「担税者」が異なる税金の分類を何と呼びますか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 法人税
 2. 累進課税
 3. 間接税
 4. 直接税
- 問8 障がい者の雇用支援の拡充、社会人が新たなスキルを習得するための公的助成、公共施設のバリアフリー化などを積極的に推進する政策が提言されました。このような政策は、政府の役割と社会の価値観という観点から、どのような方向性を目指していると言えるでしょうか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. 政府が強い指導力を持ち、社会全体の画一的な秩序を維持する方向性
 2. 政府の介入を最小限に抑え、個人の自助努力を促す「小さな政府」の方向性
 3. 規制緩和と民営化を徹底し、市場原理による競争を最優先する方向性
 4. 公的サービスを充実させ、多様な人々の共生を支える「大きな政府」の方向性
- 問9 日本の社会保障制度は「四つの柱」によって構成されています。このうち、高齢者や障害者、子どもなど、日常生活において特に援助を必要とする人々に対して、公的な施設やサービスを提供し支援する仕組みを何といいますか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 社会福祉
 2. 社会保険
 3. 公衆衛生
 4. 公的扶助
- 問10 政府が不況などの際に、社会全体の有効需要を創出したり、雇用の安定を図ったりすることで、国民生活を安定・改善させようとする一連の政策を何といいますか。 (2021年 三重県公立入試 類似)
1. 規制緩和
 2. 景気対策
 3. 社会保障の充実
 4. 所得再分配
- 問11 政府、家計、企業の間で行われる資金やサービスのやり取りについて、政府の役割を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 島根県公立入試 類似)
1. 日本銀行から資金を借り入れ、企業の株式を購入することで景気を刺激する。
 2. 家計や企業から租税を徴収し、公共サービスの提供や企業への補助金の交付を行う。
 3. 家計から労働力を買い取り、生産した商品を市場価格で家計に販売して利益を得る。
 4. 地方自治体のみが租税を徴収する権利を持ち、国は公共サービスの提供を行わない。
- 問12 所得の再分配や国民生活の安定を目的として、政府が経済や福祉に積極的に介入する仕組みを何と呼びますか。国民の税負担や社会保険料の負担は大きくなるものの、年金や医療、介護などの公共サービスが手厚く提供される特徴を持つものを選びなさい。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
1. 直接民主制（住民参加型）
 2. 夜警国家（自由放任主義）
 3. 大きな政府（高福祉高負担）
 4. 小さな政府（低福祉低負担）
- 問13 不況期に政府が行う、公共事業の拡大や減税といった財政政策が、経済にどのような影響を与えることを目的としているか、その仕組みとして正しい説明はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 家計の消費や企業の投資を活性化させることで、社会全体の需要を増やす。
 2. 輸入品の価格を人為的に引き下げ、海外製品の消費を大幅に拡大させる。
 3. 市場に流通する通貨の量を減らすことで、急速な物価の上昇を抑える。
 4. 政府の税収を大幅に増やすことで、借金である公債の返済を最優先する。